

【取得資格一覧（大学院）】

資格種類		単位認定分野	研究科		生活機構研究科					福祉社会・経営研究科	
			文学研究科	専攻	文学言語教育専攻	生活文化研究専攻	心理学専攻	福祉社会研究専攻	人間教育学専攻	環境デザイン研究専攻	生活科学研究専攻
教育職員免許状	高（専修）	専門	○		○	○	○			○	
	中（専修）	専門	○		○		○			○	
	小（専修）	専門						○			
	幼（専修）	専門						○			
学芸員	教養その他		□		□	□	□	□	□	□	
	専門										
司書	その他		□		□	□	□	□	□	□	
	専門										
司書教諭	その他										
日本語教員	教養その他										
	専門										
社会福祉主事	教養										
	専門										
考古調査士（1級）	専門			○							
考古調査士（2級）	専門										
認定アーキビスト（1級）	専門			○							
認定アーキビスト（2級）	専門										
公認心理師	専門					◆					
臨床心理士	専門					※					
マスター消費生活アドバイザー	専門										○

〔凡例〕

○：取得資格並びに単位認定分野を示す。

☆：実務経験を経た後に、当該資格の受験資格を得ることを示す。

※：指定科目を修めて、大学院生活機構研究科心理学専攻臨床心理学講座を修了し、日本臨床心理士資格認定協会が行う試験に合格すること。

▼：既に一級建築士試験の受験資格の学歴要件を取得し、本課程の所定の科目を履修すれば、一級建築士試験の免許登録要件である実務経験の年数として認められることを示す。
履修科目と在学年数により、実務経験年数は1年又は2年となる。

◆：公認心理師については、別途、公認心理師のPDFを参照すること。

□：学部開設科目の履修となるため女子のみ。

〔備考〕

・大学院での教員免許状(専修)の取得は、学部においての教員免許(一種)取得済であることを前提とする。

